



社協報

ふくし

182号

2017年3月

●発行●

飯島町社会福祉協議会
飯島町飯島2551番地
TEL0265(86)5511
FAX0265(86)5657
HP <http://www.iisyakyo.or.jp>

●印刷●

龍共印刷株式会社



社会福祉大会アトラクション：

辰野町立辰野中学校吹奏楽部マーチング

辰野中学校吹奏楽部はマーチングに取り組み、一昨年は予選を勝ち抜いてマーチングバンドの全国大会に初出場して銀賞を受賞。全国でも有名な大洗高校マーチングバンド部とも交流をしています。

今年は2月18日に横浜市で開催された「第16回マーチングステージ全国大会」に県内トップの大会成績や長年の演奏活動を評価され、県内から唯一の出場校として出場されたばかりでしたが、19日の大会で演奏を披露してくださいました。

内容

第4回飯島町社会福祉大会開催……………P 2
飯島町社会福祉協議会長表彰……………P 3
日赤奉仕団救護講習会……………P 3
ボランティア情報誌「さくらそう」169号 ……P 4
点訳奉仕員養成講座のご案内……………P 5
こんにちは！！ヘルパーです……………P 6
元気です。石楠花苑デイサービス ……P 6

おいでな！生きがい活動教室……………P 6
あっとほーむ No.64 ……P 7
こまくさ通信……………P 7
ボランティア活動保険申込み受付……………P 8
善意をありがとうございました……………P 8
お知らせ……………P 8

第4回飯島町社会福祉大会開催

晴天に恵まれた2月19日(日)飯島町文化館において、第4回飯島町社会福祉大会を開催しました。

今回の社会福祉大会は「子どもを取り巻く現状を知り、地域で守り育てましょう!」をテーマに、地域での子ども達を取り巻く現状を知り、地域で子ども達をどのように守り育てていったら良いかを考える機会になればと思い企画しました。



最初に、日頃から社協の事業活動にご尽力いただいた方や、ボランティア活動にご協力いただいた方、多額の金品をご寄附いただいた方、共同募金への功績のあった方の表彰を行いました。皆様の活動により社協の事業は成り立っていることを再確認し、改めて感謝申し上げます。なお、受賞者については、次のページのとおりです。

その後、後藤会長の挨拶があり、来賓の下平町長、松下議長からご祝辞をいただきました。アトラクションは、辰野町立辰野中学校吹奏楽部によるマーチング。前日にマーチングバンドの全国大会へ出場したばかりでしたが、来場者が大感激の素晴らしい演奏を披露してくれました。

会長御礼

町内・地域で社会福祉に関係する組織やボランティア団体と個人の皆様方に多数ご参加をいただき、大会を開催できましたこと、うれしく思います。ありがとうございました。

地域福祉は介護保険制度を含め大きな転換期を迎えました。大会を終え「地域福祉にかかわる人」とは誰なのかと考えてみました。「地域福祉にかかわる人」を社協関係者に限定してありません。この実践者が住民主体となり、地域で暮らす方々に「安心」をもたらすことが可能だとすれば地域福祉実践の定義が変わってくるのではないのでしょうか。

大会目的の一つは「地域の人を助け・助けられる福祉の風土づくり」を目指したい思いです。「一人の不幸も見逃さない」「一人暮らしの高齢者」のみでなく、障がいのある人もない人も地域がしっかりと支えていくという当り前のことを実践していくことにあります。

今後とも社会福祉発展のため、実のある大会を続けて参ります。



生きがい活動教室展示



こまぐさ園
自主製品販売



最後に大会宣言で『子どもは地域のたから』みんなで見守り育てていきましょう』と確認し多くの皆さまにご参加いただき盛会のうちに終わることができました。

講演会は「子どもを取り巻く現状」と題して、日本社会事業大学社会福祉部内田宏明准教授にご講演いただき、子ども達が置かれている現状や貧困・いじめ・不登校など子育てや支援に地域全体で、何が必要であるかお話をしていたできました。

事例発表は、飯島町生涯学習センターの星野政寛社会教育指導員から、町内各地区で行われている「子ども広場」の取り組みについてお話いただき、地区ごとに工夫された子どもたちへの支援の様子をお聞きすることができました。

飯島町社会福祉協議会長表彰

飯島町社会福祉協議会長表彰

○表彰規定第2条該当（ボランティア関係）

- ・圓山 武様（奈良県生駒市）
- ・浦野光子様（舟久保）
- ・ハーモニカ同好会様
- ・演歌体操はなみずき様



○表彰規定第2条該当（民生児童委員）

- ・小池幸平様（中町）
- ・大嶋壽満様（荒田）
- ・竹内ひさ子様（新屋敷）
- ・小林健一様（春日平）
- ・上前美佐子様（本三）
- ・池上憲夫様（中平）
- ・桃澤佳代子様（北街道）
- ・竹沢安子様（柏木）
- ・片桐恒美様（高遠原）
- ・紫芝隆子様（荒田）

○表彰規定第3条該当（寄付金関係）

- ・石田尚士様（中町）
- ・茅野理也様（中町）
- ・南仲町高齢者クラブ様
- ・荒田いちいの会様

長野県共同募金会長表彰

○共同募金会に対して、一定以上の金品を寄付された方

- ・林 公明様（本六）



短い時間の
中ででしたが、
わかりやすく
丁寧に指導し
てくださり、
参加者にとつ
て有意義な講
習会になった
と思います。

（駒ヶ根市）、酒井武志指導員（飯島町）をお招きし、一次救命処置（心肺蘇生、AED）を行いました。前半は、教本を用いての講義、後半は、4チームに分かれて傷病者の発生から救急隊に引き継ぐまでの実技を行いました。

日赤飯島町分区では、平成29年2月26日（日）に救急法講習会を行いました。参加者20名で、伊藤匡指導員



日赤奉仕団
救護講習会

第32回 上伊那ブロック ボランティア交流研究集会開催される



ボランティア情報

さくらんぼ

第169号



本年度は辰野町が当番社協ということ、1月21日(土)辰野町民会館に上伊那各地より約300名の関係

者が集いました。

講演や分科会については実行委員会にて検討し、平成18年に岡谷市を中心に諏訪市、辰野町でも甚大な被害を被った土石流災害が発生してから10年経ったこ

とから、災害時におけるボランティア活動や支援合い活動について考える場として開催されました。

午前中、全国ボランティア・市民活動振興センターの園崎秀治氏に講演をいただきました。園崎氏は全国各地で発生している大小の規模に関わら

ず被災地におもむいてボランティアセンターの立ち上げなどに指導をされている方で、東日本大震災以降の日本各地での災害を振り返りながら

☆災害時にあけるボランティア活動の内容は多岐にわたり、きめ細やかで被災者に寄り添った支援が大事

☆災害ボランティアセンターの三原則は「被災者中心」「地元主体」「協働」

☆「共助」が機能する地域であるかが鍵で、受援力(支援を受ける土壌)が大切

☆発災後の全国的な被災地支援の動き

などについてのお話をいただきました。災害時にあけるボランティア活動についての理解を深めることができました。

アトラクションでは昭和の歌姫「もなり座」のみなさんによるなつかしい昭和の歌を元気に楽しく聞くことができました。



新聞じゃんけん



アトラクション「もなり座」



オリジナルオセロゲーム

午後は分科会で、飯島は第6分科会担当で「知って、使って、楽しんで！」をテーマに日本レクレーション協会公認指導者の宮下良子先生に指導をいただきながら、無言で誕生日順に並んだり、水戸黄門体操の準備体操をしてから、新聞じゃんけん・オリジナルオセロゲームなど童心に返り、大きな声で笑い、汗をかきながら動き回りました。

後半は「変わりスゴク遊び」でサイコロを振り止まったカードのお題をグループ全員で歌を歌ったり、手の体操をしたりと大笑い！次には「お手玉遊び」ではみんなで大きな円を作り、掛け声であり、後ろに回したりと、ちよつとずれて送ってしまう人、1つ送るのに2つ送ってしまう人などまだまだ大笑い！

参加されたみなさん「楽しくて時間の経つのが早かった」「初対面の方と仲良くなるアイスブレイクが勉強になった。」「自分も地域で機会があればやってみたい。」など多くの感想が寄せられました。指導してくださった宮下指導員さんありがとうございました。



お手玉遊び

点訳奉仕員養成講座 受講生募集

講座を受講して、点訳を必要としている方々の支援に加わってみませんか？

日時：平成29年5月9日（火）～ 第2・第4火曜日（全20回）

時間：午後7時～午後9時

場所：伊那市福祉まちづくりセンター「ふれあい～な」

募集人数：10人（応募多数の場合は抽選になります）

受講料：無料（テキスト代1,000円＋送料等実費）

申込締切り：4月21日（金）

申し込み先

伊那市社会福祉協議会 TEL：73-2541 FAX：76-7036



こんにちは!! ヘルパーです

血圧を下げて健康寿命を延ばす

おいしく減塩野菜たっぷり「カレーポトフ」を紹介します

ヘルパー
コンボイ
アドバイス



ざくざく切った野菜を鶏肉と一緒に煮込むことで、塩分を控えつつ野菜がたっぷり取れます。



【材料】(1人分)

- ・鶏モモ肉…60g
- ・ニンジン…1/4本
- ・ジャガイモ…1/2個
- ・セロリ…1/4本
- ・玉ネギ…1/2個
- ・ブロッコリー…1/8株
- ・キャベツ…100g(約1/10玉)
- ・ニンニク…1/2かけ
- ・カレー粉…小さじ1
- ・顆粒コンソメ…小さじ1/4

【作り方】

- ①鶏肉は大きめの一口大、野菜は大きめに切る。
- ②鍋にオリーブ油、ニンニクを入れて弱火にかけ、香りが出てきたら、鶏肉を皮目から入れて、焼き色を付ける。
- ③カレー粉を加えてひと混ぜし、ブロッコリー以外の野菜、水、コンソメを加えて強火にかける。沸いたら弱火にし、野菜に火が通るまで約20分間煮る。
- ④ケチャップ、塩、コショウで味を調え、ブロッコリーを加えて5分間ほど煮て、バターを加える。

元気です

石楠花苑デイサービス

☎ 86-6067

携帯 080-6937-1962

まいりまして、
ので、これ
からもよろ
しくお願い
致します。



いよいよ施設の改修工事も終盤となり、皆様に御迷惑をおかけしています。苑内にも工事用の間仕切りが出来、何となく殺風景な感じがしていました。そこで間仕切りに季節に合わせた飾りつけをしました。お正月には門松、節分には巨大な鬼を飾りました。そして現在は早く春が来るように、大きな木の幹に花を咲かせたり、おひな様をかざったりと春らしい飾りつけにしています。もうすぐ工事も終わりで石楠花苑も新しい施設でのスタートとなります。気持ちを新たに皆様に愛される石楠花苑であるよう努力してまいります。



おいでな!

生きがい活動教室

電話 86-5511

携帯 090-4153-8434

年を取ってくると活動量が減り、また活動範囲も狭くなります。それは自然なことですがそれによって問題もできます。住み慣れた場所になじみの人達の中で最後まで元気に暮らしたいと誰もが願っていることです。

「生きがい活動教室」ではそのためのお手伝いをしています。今月の作品は「ひな祭り」を作りました。また昼食に「おはぎ」を作りました。「あんこ・きなこ・ごま」の三種類に「かき玉汁」も作りおいしくいただきました。

その他、リハビリの先生からいろいろな体操を教えてもらいます。筋肉はいくつになっても鍛えることができるそうです。音楽療法は歌だけでなく紙芝居もあったり、先生のお話も楽しく、いつも歌声だけでなく和やかな笑い声が溢れます。またボランティアさん達が来てくださり楽しい時間を提供してくれています。

月に2回地区の公民館を会場に、ふれあいと心身の健康のための活動をしています。お気軽に遊びにきてください。お待ちしております。



ケアマネだより

あっとほ〜む♡

No.63

石楠花苑内
☎ 86-6686

介護セミナー

今回は、『認知症と暮らし』というテーマで、認知症研修を行いました。講師に特別養護老人ホーム千寿園の相談員横山ちはる氏をお招きしました。横山さんは介護職に携わり20年、認知症介護指導者として早くから県下で認知症介護に取り組まれています。

自分らしく最期まで生きてきたい。そう考える老後において認知症は、最大の不安となっています。現在では5人に一人は認知症状が見られるといわれています。治す薬も治療方法も判らない脳の病気です、その方の気持ちを理解しどのように接していったらよいかが何より大事な事です。家族の立場と、生活に照らし合わせ



せたお話をしていただきました。ユーモアを交えてわかりやすい研修会で、認知症について自分はどうしたらよいのか、考える良い機会となりました。

今回は、40代〜70代の男性の方にも参加いただきました。研修終了後には認知症サポーターとしてオレンジリングが配布されました。

来年度もマッサージ、外出交流会男性介護者の会を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。



地域自立支援事業所

こまくさ園

こまくさ通信

☎ 86-6172

FAX 86-6285

去る2月20日（月）、こまくさ園でMMC三名の方によるコンサートをしていただきました。

MMCの方は、ピアノ伴奏者と、ソプラノ歌手と、チューバを吹く方でした。

今月誕生日の利用者さんがいたので最初にハッピーバースデーの歌から始めて盛り上げていただきました。ピアノ伴奏とチューバの曲や、ソプラノ歌手による歌を途中入れながら、あとは皆が知っている曲を中心に一緒に歌ったり、鈴やタンバリンを皆に配り、それを鳴らし



てリズムをとったりして楽しみました。利用者さんも最初は緊張していたのか静かに聞いていましたが、楽器を使う頃にはいい笑顔で参加することが出来ました。

最後に利用者さん三人から感想を言ってもらい、お礼のプレゼントを渡して終了しました。

普段、こまくさ園では作業をしているので、このようなたすきなコンサートは、とても心に響きリフレッシュしたり癒されたと思います。次回もまた来ていただけることを皆心待ちにしています。

平成29年度ボランティア活動保険の申込み受付中！

**ボランティア活動をしていて何かあったら心配って思っている皆さん！
「何か」が起きた時のお守りにいかがですか？**

加入対象者 当社会福祉協議会へボランティア登録をしていただき、活動をされている個人・団体

保障期間 平成29年4月1日午前0時～平成30年3月31日午後12時まで
(年度途中での加入も可能です。)

保障内容 本人が、ボランティア活動中に急激かつ偶然に起きた事故によりケガをした場合。または、偶然的な事故により他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまった場合。

今年度より保険料がアップになります

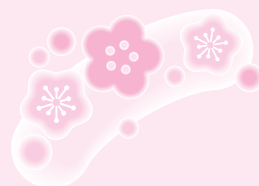
年間保険料 基本タイプ Aプラン350円
Bプラン510円
天災タイプ Aプラン500円
Bプラン710円

天災タイプは地震・噴火・津波によるケガの保障がプラスされます。
1人1口です。ダブって加入しても1口分のみの保障です。

加入方法 所定の「加入申込書」に必要事項を記入・捺印していただき、「保険料」と共に社協窓口にお持ちください。

対象となるボランティア活動とは、日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」を言い、グループの会則に則り企画立案されている又は社協に届出(登録)されている。又は社協から委嘱されている活動の事です。

詳しくお知りになりたい方は、パンフレットを用意してありますので、お問い合わせいただくか窓口へお越しください。



◇給食サービス
4月17日(月)

今後の日程

相 談
＜司法書士による 無料法律相談＞
・4月19日(水)
午後1時～午後4時
場所 石楠花苑 相談室
※予約が必要になりますので
電話にてお申込み下さい。
電話 86-5511
＜心配ごと相談＞
・5月18日(木)
・6月19日(月)
午前9時～午前11時
場所 石楠花苑 相談室

●寄付金等
平成28年度耕地総代自治会長様
●寄贈品
七久保区様
飯島町高齢者クラブ協議会様
➡厚意を深く感謝し、福祉事業に活用させていただきます。

善意をありがとうございました

義援金・救援金受付中

- 平成28年台風10号等災害義援金 (平成29年3月31日まで)
- 平成28年鳥取中部地震災害義援金 (平成29年3月31日まで)
- 東日本大震災義援金 (平成30年3月31日まで)
- 平成28年熊本地震災害義援金 (平成30年3月31日まで)
- 平成28年新潟県糸魚川市大規模火災義援金 (平成30年6月30日まで)